

# 答 申 書

～ 常呂自治区内事業の今後のあり方について～

平成 23 年 12 月  
常呂まちづくり協議会



平成23年12月16日

北見市長 小 谷 每 彦 様

常呂まちづくり協議会  
会長 清 井 春 男

常呂自治区内事業の今後のあり方について（答申）

平成23年9月9日付けで諮問のありました常呂自治区内事業のあり方について、慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。



## ～ 答申にあたって～

常呂まちづくり協議会は、平成23年9月9日の第4回協議会において、市長から「常呂自治区内事業の今後のあり方について」諮問を受け、北見市の将来像『ひと・まち・自然きらめく オホーツク中核都市 - 安心な活力都市 北見 -』の実現に向け議論を重ねてまいりました。

当協議会では、北見市総合計画やこれまでの実施計画にかかる審議経過等を踏まえながら、今後の「常呂自治区におけるまちづくり」を進めるにあたり、懸案となっている各種事業について議論を行いました。

答申にあたりましては、北見市総合計画の基本構想に掲げられた6つの基本目標ごとに各種懸案事業についての審議を行い、協議会としての意見を総括的に取りまとめたほか、常呂自治区としての今後の事業のあり方や優先度についてまとめました。

議論にあたりましては、現下の厳しい財政状況を認識しながらも、常呂自治区の発展方向について率直な議論を積み重ね、取捨選択を実施した結果、9事業を最優先事業として掲げました。

市長におかれましては、第4次実施計画事業等における常呂自治区に関連する事業を選択するにあたりましては、このような議論経過をご理解いただきまして、さらに事業の重要性や緊急性などをご精査いただき、早期に事業を推進していただきますようお願いいたします。

また、北見市の厳しい財政状況の中、限られた財源で効率的にまちづくりを実現していくため、行財政改革に積極的に取り組んでいただくとともに、本協議会で出された意見等については、今後策定される諸計画や行財政運営の中でご配慮いただくよう希望いたします。

# 常呂自治区内事業の今後のあり方について

～ 「第4次実施計画」に盛り込むべき事業～

## 基本目標1．自然と共生する安全・安心のまちづくり

### 《最優先事業》

#### 豊浜地区避難路整備事業

豊浜地区は、常呂漁港から常呂川河口へ東西に約2kmの海岸線に面した地域で、主に漁業者が居住している地域であります。当地区は海拔も低く、他方、裏手は急な崖地という固有の地形を有しており、高台へ抜けるルートは常呂川河口と常呂漁港東側の2箇所しかないことから、津波災害発生時の避難ルートの確保が課題となっております。

本年度、北海道から示された「津波浸水予測図」において、豊浜地区が津波による浸水被害の想定エリアとして示されたことから、早急に避難ルート確保に向けた対応が必要であり、緊急避難的な対応とともに、豊浜地区住民の安全を確保するための将来を見据えた恒久的な対策についても検討されることを求めます。

#### 防災行政無線整備事業

常呂自治区は、市内で唯一海に面し、常呂川の最下流域でもあることから、津波・洪水による被害の危険性が極めて高い地域であります。特に津波が発生した場合、常呂の海岸地域は極めて甚大な被害が想定されます。

本年度、北海道から示された「津波浸水予測図」では、最大遡上高を示す津波の第1波到達予想時間が17分と極めて短時間で陸地に押し寄せることが報告されております。このような津波による被災を最小限にとどめるためにはスピーディーな情報の伝達が重要であり、正確かつスピーディーな情報の伝達が可能なデジタル方式の防災行政無線への早期更新を求めます。

## 《優先事業》

### ワッカ原生花園植生調査事業

ワッカ原生花園は300種を超える草花が咲き誇る日本最大級の海岸草原で、北海道遺産にも選定される貴重な自然財産ですが、近年は雑草や要注意外来生物、特定外来種等の勢力拡大により、貴重な海浜性植物が駆逐される状況にあります。

貴重な自然財産を末永く後世に引き継いでいくためにも、植生環境の保全は不可欠であり、当該事業による植生保護対策の継続的な推進が必要と考えます。



300種もの野生の花々が咲き競う「ワッカ原生花園」

## 基本目標 2 . 豊かな心と文化を育てるまちづくり

### 《特別要望事業》

#### 史跡常呂遺跡公園整備事業

史跡常呂遺跡公園整備事業は、オホーツク文化・アイヌ文化期を主体とする常呂川河口遺跡にかかる事業であり、「ところ遺跡の森」とあわせて北海道固有の連続した各文化期の建物などの復元を行うことにより、地域の歴史や文化、自然教育の学習拠点としての整備を目指すもので、文化財の保護、啓発を進めるうえで大変重要な事業です。

当該事業エリアには常呂森林公園も含まれており、常呂川と森林公園ゾーンを含めた一体的な整備促進に向けて、史跡整備専門委員会をはじめ国や北海道など関係機関に対し積極的な働き掛けが必要です。

また、当該地域は主要幹線道路である国道238号線と隣接する地域にあることから、集客力が高く地域経済の活性化につながるガイダンス施設の整備が望ましいと考えます。

#### 常呂遺跡世界文化遺産登録推進事業

常呂遺跡世界文化遺産登録推進事業は、常呂遺跡の学術的価値やその重要性を広く世界に発信し、多くの人々に理解を深めていただくとともに、地域の活性化にもつながる大変重要な事業であります。

世界文化遺産への登録にあたっては、地域住民の関わりと多様な取り組みがその評価を左右する大きな要因となっていることから、市民に対し、北見市の重要施策として積極的にPRするとともに、関係市町村と連携し、オホーツク圏域全体で盛り上げていく取り組みが必要と思われれます。



世界遺産登録を目指す「常呂遺跡」



## 《最優先事業》



利用者と賑わう常呂町カーリングホール

### 常呂町カーリングホール整備事業

常呂町カーリングホールは昭和63年に国内初の屋内専用ホールとして建設され、これまで多くのオリンピック選手を輩出するなど、日本のカーリングの普及と振興発展に大きな役割を果たしております。

しかしながら、建設から24年が経過し、機械設備などを含む建物全体の老朽化が著しく、また、施設の狭あいなどから利用者や各種大会のニーズに応えることが難しい状況にあります。

カーリングへの注目が高まる中、他地域における通年型施設の建設やチーム育成の動きが活発化しており、常呂町カーリングホールにおいても選手の育成や競技力の向上、さらには観光振興など地域振興策への活用も含め、通年型の施設に改めることが求められています。ハイレベルな上位大会を開催するにあたっては、観覧席の増設のほか、ハウス天井カメラやホッグライン判定装置の設置が求められており、ストーンの更新も必要となります。

また、近代日本のカーリング競技の中心的な役割を担ってきた施設でもありますことから、これまでのカーリングに関わる資料の保存や展示、体験ホールとしての機能を付加することも、カーリングの歴史や楽しさを発信するうえで大切な機能であり、近年は障がい者による車椅子カーリングの利用も始まっており、多目的トイレやエレベーターの設置などユニバーサルデザインを取り入れた施設機能の充実も不可欠と考えます。

## 北見市カーリング支援推進事業

カーリング施設の整備と並行して選手やチームをどう育てていくかが課題となっています。地元における育成環境が整っていないことから、有望な選手がそれぞれ活動の場を求めて、地元を離れていく状況にあります。

カーリング競技がオリンピックの種目として選ばれて以来、その中心にはいつも北見市出身の選手の活躍があり、その存在は北見市にとって大きな財産であり、今後の北見市の発展に大きく寄与するものと思われまます。

カーリングを北見市の代表的なスポーツとして推進するとともに、カーリング技術の向上及び選手やチームの育成強化を図るために市民・行政が一体となった支援体制の確立が必要と考えます。

## 常呂中学校校舎整備事業

常呂中学校は、建設後36年を経過した老朽化の著しい施設であることから、教育活動に支障を来さない教育環境の維持・確保を図るために計画的な整備・改修が必要と思われまます。

特に常呂中学校は災害時の避難所に指定されている施設であることから、障がいをもつ生徒に配慮した教育環境の確保はもとより、災害時の要援護者受け入れなどに対応できる施設としてユニバーサルデザインを意識した施設として整備することが望まれます。



老朽化が著しい常呂中学校

## 給食センター整備事業

常呂学校給食センターは、設置後31年を経過しており、施設内の各種配管や調理機器が著しく劣化した状況にあります。

また、給湯ボイラー及び蒸気ボイラーについては、更新後すでに17年を経過しており、腐食や金属疲労により一部で漏水が生じるなど、施設機器能力の低下が著しい状況にあります。

今後更なる腐食等が進んだ場合、機器の故障等による運転停止など給食の提供に影響を及ぼすことが懸念されており、安心・安全な学校給食の安定供給するために早期改修・整備が必要と考えます。

## 《優先事業》

常呂小学校体育館整備事業  
スクールバス更新事業  
常呂町多目的研修センター施設整備事業  
常呂町スポーツセンター整備事業  
常呂町健康温水プール整備事業

常呂小学校体育館は、整備後15年を経過した施設であります。劣化による外壁損傷により内部への雨漏りが発生しており、適切な教育環境の維持・確保のため早期改修が必要と考えます。

常呂自治区のスクールバスは、昭和49年の中学校統合とともに運行しており、遠距離通学の足として2台のバスにより行っていますが、そのうちの1台が導入からすでに21年を経過しており、塩害による劣化など老朽化が著しいことから、安全性を考慮し、計画的に更新することが必要と思われます。

常呂町多目的研修センターは、文化祭や成人式、オホーツク大学などの社会教育活動のほか、各種イベントなどで広く利用される施設であります。築後28年を経過し、老朽化により大ホールの照明設備や視聴覚室の映像設備に支障を来していることから、安全性の確保と施設の円滑な運営のためにも、早急な改修整備が必要と思われます。

また、駐車場用地については、長期にわたり借地となっており、借地料も高額になっていることから、取得に向けて整理されることが望まれます。

常呂町スポーツセンターは、自治区内のスポーツ拠点施設であり、市民の健康維持・増進を図るための施設として不可欠な施設であります。開館後35年を経過した施設であることから、耐震診断等施設の現況について調査する必要があると思われます。

また、経年劣化によりアリーナの床のきしみが著しいことや障がい者に対応したトイレが整備されていないことが課題となっていることから、施設の安全性や利用者の利便性を考慮し、適切な改修整備が必要と考えます。

常呂町健康温水プールは、学校利用や少年団活動をはじめ、健康維持増進施設として市民に利用されている施設であります。海岸隣接地に建設されていることから、強風や飛砂など自然環境が厳しく、施設全体の傷みが激しいことから計画的な維持補修が必要であると考えます。

特にウッドデッキや機械設備の損傷が激しいことから、早期の修繕対応が必要と思われます。

## 基本目標3 . 支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり

### 《優先事業》

#### 福祉バス更新事業

社会福祉事業に係る公用バスとして広く利用されている福祉バスは、導入後20年を迎え、塩害による腐食などにより老朽化が進んでいる状況にあります。

各自治区の公用バスの状況を踏まえ、安心・安全な福祉バスの運行のために、計画的に更新することが必要と考えます。

## 基本目標4 . 活力を生み出す産業振興のまちづくり

### 《最優先事業》

#### 基幹水利施設管理推進事業（岐阜排水機場）

国の直轄事業により整備される岐阜排水機場は本年度をもって完成しますが、その後の維持管理については、北見市が国から委託を受け実施することになります。

当該施設の稼働によりライトコロ川による湛水被害が解消され、農作業の効率化、農業経営の安定化につながることから、施設の能力を十分に発揮できるよう適切な維持管理を行う必要があると思われま



来年度から維持管理をする岐阜排水機場

#### 常呂地区排水機場施設設備整備事業

常呂自治区内には、現在、第1幹線排水機場など4つの排水機場が稼働していますが、各施設のポンプ等設備機器の経年劣化が著しい状況にあります。

当該施設の機能低下は湛水被害につながることから、各施設の安定した稼働を確保するため、設備機器の修繕及び更新を計画的に実施していく必要があると思われま

## ワッカ原生花園周辺施設整備事業

ワッカ原生花園は北海道遺産にも選定され、多くの観光客が利用する道東観光における有数の景勝地であります。サロマ湖ワッカネイチャーセンターはそのワッカ地区のビジター施設として設置されていますが、自然環境の厳しい地域であることから、当該施設及び付随する駐車場や観光馬車小屋の劣化が著しく、また、園内の管理用道路の一部で侵食による損壊が見られることから、利用者の利便性と安全性に配慮した観光施設として整備が必要な状況にあると思われます。



支柱の改修が急がれるサロマ湖ワッカネイチャーセンター

また、当該施設に配置されているレンタル自転車は、ワッカ原生花園の散策に利用する観光客等が多く、稼働率の高い備品ではありますが、経年劣化が著しく、安全性及び快適性を図るためにも、計画的な更新整備が必要と考えます。

これまでワッカ原生花園の風物詩であった観光馬車が諸事情により運行困難な状況にあることから、自然環境に配慮した観光電気自動車の導入など高齢者や体の不自由な方に対する新たな輸送手段の確保について検討が必要です。

また、近年ワッカ原生花園のアッケシソウの知名度が高まりつつあることから、集客に向けて積極的な整備が望まれます。

## 《優先事業》

道営基幹水利施設ストックマネジメント事業 常呂地区

道営担い手支援畑総事業 常呂岐阜地区

食料供給基盤強化特別対策事業

集落基盤整備事業（基幹水利施設整備型）

農地整備事業（畑地帯担い手支援型）常呂豊川地区

農地整備事業（畑地帯担い手支援型）常呂福山地区

経営体育成基盤整備（通作整備型）常呂富丘 15 号

常呂地区幹線排水路維持管理事業

農地・水保全管理支払交付金事業（旧農地・水・環境）

水産基盤整備事業

汚水処理施設整備事業（トウフツ地区）

定置作業保管施設整備事業

常呂森林公園整備事業

道営基幹水利ストックマネジメント事業、道営担い手支援畑総事業、集落基盤整備事業、農地整備事業、常呂地区明渠排水取付横断管応急対策事業、常呂地区幹線排水路維持管理事業については、常呂自治区内の排水路及び横断管の整備・補修を実施する事業であり、農作業の安全確保や排水機能の改善、湛水被害の解消を図るためにも、引き続き積極的な推進が必要と考えます。

食料供給基盤強化特別対策事業は、総合的な農業生産基盤（区画整理・暗渠排水・客土・土層改良）の整備を実施することで、排水不良等を解消し、農作業の効率化や畑作物の生産性の向上、品質の安定化など農業経営の安定化を図るうえで極めて重要な事業であり、計画的な事業の実施が必要と考えます。

経営体育成基盤整備（通作整備型）常呂富丘 15 号は、富丘地区、豊川地区の主要道路である市道 15 号の改修整備で、大型車両等の通行が多い道路であることから、路肩の変形や舗装の損傷が著しく、安全性を考慮するうえで早急な整備が求められます。

農地・水保全管理支払交付金事業（旧農地・水・環境）は、地域が行う農地や農業用水等の保全管理と長寿命化対策に対し支援するものであり、継続的な支援・推進が必要と考えます。

水産基盤整備事業は、主要漁港である常呂漁港を衛生管理型漁港として整備するものであり、北見市の水産業の振興発展を図るためにも極めて重要な事業であり、積極的な推進が必要と考えます。

汚水処理施設整備事業（トウフツ地区）は、養殖漁業に使用する養殖資材の洗浄とその洗浄により排出される汚水を適切に処理するための施設であり、地域の環境衛生と隣接するサロマ湖の水質環境の保全を図るうえで重要な事業であり、整備推進に向けた支援が必要と考えます。

定置作業保管施設整備事業は、サケ定置漁業における漁業資材の保管施設で、高価な漁業資材を適切に管理するための重要な施設であり、整備推進に向けた支援が必要と考えます。

常呂森林公園整備事業は、園内に設置されているパークゴルフ場関連施設（センターハウスのトイレ・外壁の改修、公衆トイレの改修）の整備であり、高齢者等利用者のニーズを考慮し安全で快適な施設として整備することが必要です。

また、オープン当初より設置されているアスレチック遊具、林間歩道連絡橋、東屋については、経年劣化により危険な状況にあることから、安全性を考慮し、適切に対応されることが望まれます。

## 基本目標 5 . 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

### 《優先事業》

デジタル道路台帳整備事業  
常呂町川東線道路整備事業  
常呂町北進町 1 号線道路整備事業  
オーバーレイ事業  
普通財産建物解体事業（常呂自治区）  
市営住宅改修改善事業  
常呂地区特定環境保全公共下水道事業（汚水管渠）  
常呂地区特定環境保全公共下水道事業（雨水管渠）  
常呂終末処理場整備事業  
送配水施設整備事業（簡易水道）  
雪寒補助建設機械等更新事業  
市道維持業務委託事業（夏期・冬期）

デジタル道路台帳整備事業及び各道路整備事業については、道路管理の効率化や市民生活に直接かかわる生活道路の整備、安全な道路環境を維持するための事業であり、計画的な整備・推進が必要と考えます。

特に、川東線道路など児童生徒の通学路線については、歩道や街路灯の整備など安全・安心な道路としての整備が必要と考えます。

普通財産建物解体事業は、市が普通財産として所有する老朽化住宅の解体撤去事業であり、地域の安全性や周辺の衛生環境を考慮し、早急な対応が必要と思われれます。

市営住宅改修改善事業は、市営住宅の長寿命化及び居住性向上を図るための事業であり、北見市住宅マスタープラン及び北見市公営住宅等長寿命化計画に基づき整備されるものですが、改築にあたっては、東日本大震災の教訓を踏まえ、災害に強い街づくりの観点から公共施設である市営住宅のあり方について、改めて検討する必要があると考えます。

また、市営住宅の利用にあたっては、法律を遵守しながらも各自治区における利用状況や地域のニーズを考慮した有効的活用のできる制度として検討されることが望まれます。

特定環境公共下水道事業、常呂終末処理場整備事業、送配水施設整備事業(簡易水道)は、市民の生活環境の改善や常呂川などの水質の向上、浸水被害の防止対策、生活用水の安定的供給などを目的とする極めて重要な事業であり、中長期的な視点に立った計画的な事業の推進が必要と考えます。

雪寒補助建設機械等更新事業については、冬季除雪作業のための車両の更新であり、安全な道路環境を維持するためには不可欠な車両であることから、計画的な整備更新が必要と考えます。

市道維持業務委託事業は、福山・日吉地区と一部岐阜地区の市道の維持管理を民間委託により実施するものでありますが、安全性や地域性を考慮した維持管理に向けて管理体制づくりが必要と考えます。

## 基本目標 6 . 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

### 《優先事業》

常呂まちづくりパワー支援事業  
岐阜集落センター改修事業(常呂自治区)

まちづくりパワー支援事業は、自治区住民が自ら考え、自ら実践するまちづくり活動を支援する事業で、地域住民の市民協働、まちづくりへの参加を進めていくうえで、大変効果の高い事業であり、引き続き積極的に推進をしていくことが望まれます。

岐阜地区の地域会館である岐阜集落センターは、築後 30 年を経過していることから屋根や外壁の老朽化が著しい状況にあります。

当施設は町内会や老人クラブの活動拠点として利用されている施設であることから、地域のニーズに応じた適切な整備が必要と考えます。



## 常呂自治区懸案事業一覧

### 1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

#### 《防災の強化》

1	豊浜地区避難路整備事業	避難路（歩行用）整備〔2箇所〕
2	防災行政無線整備事業	防災行政無線（同報系・移動系）整備に係る設計及び工事施工
3	防災意識啓発事業（津波ハザードマップ作成費）	防災マップ（津波ハザードマップ）印刷

#### 《地球環境保全と循環型社会の構築》

4	一般廃棄物処理センタートラックスケール更新事業	トラックスケール更新
---	-------------------------	------------

#### 《快適な生活空間の整備》

5	墓地霊園整備事業	常呂町墓园区画造成工事
---	----------	-------------

#### 《緑豊かな自然環境の整備》

6	ワッカ原生花園植生調査事業	植生環境調査、自然環境調査
---	---------------	---------------

### 2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

#### 《健康教育の推進》

7	給食センター整備事業	蒸気ボイラー、給湯ボイラーの更新 施設内配管の取替、蒸気回転釜更新（3台）
8	給食配送車購入（更新）事業	給食配送車購入（1台）

#### 《生涯学習の充実》

9	常呂町多目的研修センター施設整備事業	大ホール照明設備・視聴覚室映像設備の改修 駐車場用地の購入
---	--------------------	----------------------------------

### 《小・中学校教育の充実》

10	常呂中学校校舎整備事業	バリアフリー化（玄関スロープ・多目的トイレの設置、体育館トイレ洋式化）
11	常呂小学校体育館整備事業	外壁改修
12	川沿小学校校舎解体事業	旧校舎解体
13	スクールバス更新事業	スクールバス（マイクロ型）の購入（1台）

### 《生涯スポーツ活動の振興》

14	常呂町スポーツセンター整備事業	耐震診断・現況調査事業、体育館床修繕、トイレ改修
15	常呂町健康温水プール整備事業	ウッドデッキ修繕、機械設備修繕
16	常呂町野球場整備事業	バックネット修繕
17	常呂町屋内多目的競技場整備事業	砂入替
18	北見市カーリング支援推進事業	北見市カーリング支援推進委員会運営補助
19	常呂町カーリングホール整備事業	カーリングホール建設工事、外構工事、備品購入等

### 《文化財の保護・継承》

20	史跡常呂遺跡公園整備事業	史跡整備専門委員会議、基本構想・計画書の策定、ガイダンス施設（展示施設）等基本設計、史跡土地購入
21	常呂遺跡世界文化遺産登録推進事業	発掘調査、有識者検討会議、講演会・遺跡シンポジウム開催

## 3. 支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり

### 《地域福祉活動の促進》

22	福祉バス更新事業	福祉バス購入（1台）
----	----------	------------

#### 4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

##### 《地域特性を活かした農業の振興》

23	道営基幹水利施設ストックマネジメント事業 常呂地区	明渠排水路補修整備
24	道営担い手支援畑総事業(常呂岐阜地区)	排水路調査設計、排水路整備
25	食料供給基盤強化特別対策事業	区画整理、暗渠排水、土層改良
26	集落基盤整備事業(基幹水利施設整備型)	排水路整備
27	農地整備事業(畑地帯担い手支援型)常呂豊川地区	調査設計、横断管改修
28	農地整備事業(畑地帯担い手支援型)常呂福山地区	調査計画、調査設計、横断管改修
29	経営体育成基盤整備事業(通作整備型)常呂富丘15号	調査計画、実施設計
30	基幹水利施設管理推進事業(岐阜排水機場)	維持管理費
31	常呂地区明渠排水路取付横断管応急対策事業	明渠排水路取付道路横断管応急整備
32	常呂地区排水機場施設設備整備事業	排水機場設備機器等の修繕
33	常呂地区幹線排水路維持管理事業	幹線排水路土砂上げ
34	農地・水保全管理支払交付金事業(旧農地・水・環境)	営農環境保全活動団体助成

##### 《国際競争に強い水産業の推進》

35	水産基盤整備事業	係留施設・輸送施設・施設用地の整備
36	外海ホタテ漁場水質観測装置導入事業	水質観測装置導入費補助
37	汚水処理施設整備事業(トウフツ地区)	養殖資材洗浄施設・汚水処理施設整備
38	定置作業保管施設整備事業	定置作業保管施設整

### 《活気ある商業活動の促進》

39	手工芸の館整備事業	屋根・外壁の修繕
----	-----------	----------

### 《新たな観光資源の活用》

40	ワッカ原生花園周辺施設整備事業	ネイチャーセンター支柱改修、観光馬車小屋改修、駐車場改修、自然保護管理用道路改修、木道整備、自転車更新、観光看板更新、観光電気自動車購入
41	常呂森林公園整備事業	パークゴルフセンターハウス改修、仮設トイレ設置、パークゴルフ場横トイレ改修、アスレチック・林間歩道連絡橋・東屋撤去
42	常呂常南ビーチ海水浴場周辺施設整備事業	トイレ改修

## 5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

### 《道路網の整備》

43	デジタル道路台帳整備事業	現況データ作成
44	常呂町川東線道路整備事業	道路改良工事
45	常呂町北進町1号線道路整備事業	測量設計、道路改良、舗装工事
46	常呂町北進町2号線道路整備事業	測量設計、道路改良、舗装工事
47	オーバーレイ事業	舗装道補修
48	市道維持業務委託事業（夏期）	市道維持業務の委託（福山・日吉・栄浦地区及び岐阜の一部地区）

### 《良好な住宅・住環境の創出》

49	普通財産建物解体事業（常呂自治区）	普通財産建物（住宅）解体撤去
50	市営住宅改修改善事業	市営住宅改修工事

### 《水道水の安定供給と下水道の整備》

51	常呂地区特定環境保全公共下水道事業（汚水管渠）	公共汚水樹設置
52	常呂地区特定環境保全公共下水道事業（雨水管渠）	下水道雨水管整備
53	常呂終末処理場整備事業	中央監視制御装置更新、長寿命化計画策定、耐震診断、水処理施設電気機械更新、機器更新実施設計
54	送配水施設整備事業（簡易水道）	配水管敷設替工事、実施設計、調査設計

### 《除排雪体制の強化》

55	雪寒補助建設機械等更新事業	除雪グレーダー購入（1台）
56	市道維持業務委託事業（冬期）	車歩道除雪業務の委託（福山・日吉・栄浦地区及び岐阜一部地区）

## 6．市民とつくる信頼と協働のまちづくり

### 《国際交流・地域間交流の促進》

57	姉妹友好都市交流推進事業	バーヘッド提携記念事業、佐川町・大野町提携記念事業、常呂高等学校振興協議会補助金ほか
----	--------------	--

### 《住民自治の推進》

58	常呂まちづくりパワー支援事業	自治区独自のまちづくり活動への支援（補助金）
59	岐阜集落センター改修事業（常呂自治区）	岐阜集落センター改修

## 【常呂まちづくり協議会における協議経過】

協議回数	開催日	場所	内 容
1	9月 9日(金) 午後6時00分	常 呂 総合支所	諮 問 常呂自治区内事業の今後のあり方について
2	10月24日(月) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について
3	10月26日(水) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について
4	12月 2日(金) 午後6時00分	常 呂 総合支所	議 題 常呂自治区内事業の今後のあり方について

【常呂まちづくり協議会委員】

【委嘱期間：H22.6.14～H24.6.13】

	氏 名
委 員	秋 葉 和 雄
委 員	稲 田 昌 代
委 員	大 川 健 志
委 員	葛 西 恭 博
委 員	佐 藤 栄
委 員	澤 向 佳 恵
委 員	新 谷 有 規
委 員	鈴 木 億 宝
会 長	清 井 春 男
委 員	田 淵 正 彰
委 員	寺 町 敬 子
委 員	広 瀬 由 里 子
委 員	三 角 和 之
委 員	室 田 晃
副 会 長	山 内 光 明

50音順